

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

No	事業名	事業期間	事業目的・内容	総事業費	交付金充当	事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証
1	若桜鉄道コロナ対策事業	R4.8~R4.9	使用車両の消毒や利用者の感染拡大防止、運休時の代替輸送に係る経費を支援。	200,400	200,400	①委託料200,400円 感染対策物品購入上限400,000円×50.1% ②鉄道施設内での感染対策を実施できたことから、感染防止を図ることができた。 代替輸送時の利用者:代替輸送なし
2	若桜鉄道運行支援給付金事業	R4.4~R5.2	新型コロナウイルス感染症拡大により深刻な影響を受けている公共交通事業者へ旅客収入の減収金額に対する補助金を交付。	1,651,194	1,651,194	①補助金1,651,194円 ②コロナ禍で減少した旅客収入の補填を行うことにより、赤字決算の改善及び事業経営の安定化に寄与した。 R4決算当期損益額:743千円(R3:△3,470千円)
3	使って応援!若桜まるごとキャンペーン	R4.5~R5.3	地域経済の循環・消費喚起を図るため、町内で利用できる商品券を配布。	59,482,451	59,482,451	①交付金56,510,500円(商品券交付)、印刷製本費1,735,195円(ポスター、チラシ、商品券印刷)、通信運搬費1,220,696円(商品券等郵送料)、消耗品費16,060円(トナー他) ②新型コロナウイルス感染症の影響により消費活動が低迷するなか、町内の70近い店舗が参加し、町内における消費喚起と経済循環により町内の経済の活性化を図ることができた。
4	若桜の中小企業等応援金	R4.5~R4.9	事業経営に深刻な影響が出ている町内事業者へ支援金を給付し、事業継続を支援。	3,912,863	3,912,863	①交付金3,904,217円、通信運搬費8,646円(郵送代) ②新型コロナウイルス感染症の長期化により経営に影響を受けている町内事業者に対し支援金を給付することで、事業者の経営や雇用継続を図ることができた。 期間中廃業者数:0件
5	若桜氷ノ山GoGoバーベキュー	R4.6~R4.10	事業経営に影響が出ている氷ノ山宿泊施設の支援策として、バーベキュー助成を実施。	2,654,422	2,654,416	①補助金2,654,416円 助成金事業2,187,300円、印刷製本事業268,862円(チラシ折込用、チラシ全戸用、ポスター)、手数料195,480円(折込料、チラシ配送料、振込手数料)、雑費2,780円(消耗品) ②新型コロナウイルスの感染拡大により、深刻な影響を受けている氷ノ山宿泊施設が実施するバーベキューに助成金を支給し、氷ノ山への集客を図ることができた。 支援実績:4店舗 参加者2,054人

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

6	麒麟のまち観光局販売プロモーション事業負担金	R4.7~R5.2	観光需要の喚起を図るため、体験コンテンツ販売及び宿泊促進のためのキャンペーンを実施。	280,000	280,000	①負担金280,000円 ②新型コロナウイルス感染症により観光需要が低迷する中、鳥取市観光コンベンション協会ホームページ内の観光情報サイトに観光情報やイベント情報を掲載しPRすることで、誘客促進を図ることができた。
7	若桜鉄道観光列車誘客応援事業	R4.6~R5.3	誘客事業として、若桜鉄道観光列車ツアーを実施する鉄道事業者へ補助金を交付。	912,622	912,622	①補助金912,622円 (55,000円×23件+50,600円×11件)×50.1% ②新型コロナウイルス感染症により観光需要が低迷し、集客減少により収益の減少が懸念される中、観光列車貸切プランの基本料金の一部を助成することにより、誘客促進及び今後の事業継続に向けた後押しとなった。 ツアー実施件数:44件
8	二十歳の集いPCR検査事業	R4.12~R5.1	二十歳の集いを開催するにあたり、感染拡大防止を図るため参加者に対し事前検査を実施。	470,250	470,250	①手数料470,250円 ②PCR検査を事前実施することにより、新型コロナウイルス感染症対策を図りながら二十歳の集いを開催することができた。
9	公共施設感染症対策備品購入(ゆうゆうわかさ、寄来屋、ゆはら温泉)	R4.9~R4.11	新型コロナウイルス感染症対策を講ずるため、公共施設へ飛沫防止パーテーション整備。	621,357	621,357	①備品購入費621,357円 飛沫防止パーテーション ②飛沫防止パーテーションを設置したことにより、コロナ禍においても施設運営を継続して実施することができ、町民の健康増進、生きがいがづくり、保養等に寄与した。 公共施設内でのクラスター発生件数:0件
10	桜づつみ公園感染症対策に伴うトイレ改修工事	R4.11~R5.3	新型コロナウイルス感染症対策を講ずるため、公共施設トイレの便器を洋式化及び抗菌対策化を実施。	803,000	803,000	①工事請負費803,000円 洋式トイレへの付替え(3基)、便座クリーナー用ディスペンサーの設置(3基) ②感染経路対策を実施し、公園利用者における感染防止対策を図ることができた。
11	若桜鉄道コロナ対策実証運行補助事業	—	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら運行を行う実証運行に対して、実証運行経費を補助。	0	0	※実証運行期間中の輸送人員(輸送量)が前年同時期の輸送人員を超えたため事業とりやめ。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

12	マイナンバーカード新規取得促進委託事業(池田郵便局)	R4.10~R4.11	電子申請等のサービスの向上、窓口の密集及び庁舎内での感染拡大対策のため、在宅でマイナンバーの交付申請を行うことができるように各種備品を整備。	50,000	50,000	①備品購入費50,000円 デジタルカメラ、プリンター ②池田地区のマイナンバー申請支援窓口が整備されたことにより、証明発行窓口の三密回避に加え、マイナンバーカード申請率の向上に寄与した。 R4支援実績:40件
13	マイナンバーカードコンビニ交付導入事業	R4.10~R5.3	コロナ禍におけるエネルギー・食糧品価格等の物価高騰の影響による町民の生活を支援するため、コンビニエンスストア店舗にあるキオスク端末で住民票及び印鑑証明書を発行できるようシステム構築を行い、手数料の一部減免による負担軽減を図った。	8,183,120	8,183,120	①委託料8,183,120円 システム構築費用 ②コロナ禍で電子申請サービスの需要が高まったこと及び発行手数料減免による物価高騰対策により、利便性の向上と町民の生活支援に寄与した。 R5.4.1~5.31交付実績:住民票の写し22件、印鑑登録証明書19件
14	町ホームページリニューアル事業	R4.11~R5.3	ワクチン接種や感染対策等の行政情報を簡便かつ迅速に提供できるよう町ホームページを改修し、ネット発信の強化を図った。	9,999,000	9,999,000	①委託料9,999,000円 システム構築費用 ②ホームページリニューアルによりワクチン接種や行政情報に関する迅速かつ正確な情報提供が可能となった。また、地域住民がより効率的に最新情報を入手することが可能となり、安心・安全な生活を送るための一助を担うことに寄与した。
15	投票用紙自動交付機購入事業	R5.2~R5.3	選挙投票時の接触及び移動機会を減らすよう感染予防対策を講じるため、自動交付機を整備。	1,196,800	1,196,800	①備品購入費1,196,800円 ②投票用紙自動交付機を整備することで、非接触型の交付体制を確立することが実現し、投票所における感染症防止対策を図ることができた。 投票所におけるクラスター件数:0件
16	庁舎等コロナ対策物品購入事業	R4.4~R5.2	役場庁舎内の感染経路対策を講じるため、感染対策用品等を購入。	663,632	663,632	①消耗品費363,882円、備品購入費299,750円 ②町有施設内での感染対策を実施できたことから、感染防止を図ることができた。 町有施設内でのクラスター発生件数:0件
17	除菌・消毒装置購入事業	R5.3~R5.3	公共(福祉)施設における新型コロナ感染対策を徹底するため、除菌・消毒装置備品を購入。	2,445,300	2,445,300	①備品購入費2,445,300円 電解水生成装置一式 ②町内福祉施設へ設置・活用し、デイサービス等での清掃及び除菌、消毒に利用することで新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることができた。 設置後当該施設でのクラスター発生:0件

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

18	若桜鉄道燃油価格高騰対策支援事業	R4.4~R5.3	長期化しているコロナ禍において燃油価格の高騰の影響を受けながらも、町民の生活や経済活動を支える重要な社会インフラとして運行を継続している公共交通事業者に対し、燃料費上昇分に相当する額を支援。	2,202,768	2,202,768	①補助金2,202,768円 (R4費用総額15,219,644円-R4予算額10,822,900円)×若桜町持株比率50.1% ②新型コロナウイルス感染症の影響により事業経営に深刻な影響が出ている鉄道事業者に対し、燃油価格高騰による燃料費上昇分相当額を補助することにより、赤字決算の改善及び事業経営の安定化に寄与した。 R4決算当期損益額:743千円(R3:△3,470千円)
19	若桜町介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業	R4.11~R4.12	コロナ禍において原油価格高騰に直面する介護サービス事業者を支援するため、利用者への介護サービス提供に使用する車両の燃料費を補助。	290,000	275,000	①補助金290,000円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により事業経営に深刻な影響が出ている介護サービス事業者へ燃料費支援を実施し、地域の介護サービス提供体制を確保できた。
20	若桜町低所得者に対する光熱費助成金支給事業	R4.7~R5.1	コロナ禍において原油価格高騰に直面する生活困窮世帯に対し、家計支援のための光熱費助成金を支給。	651,876	326,876	①扶助費651,000円、通信運搬費876円(郵便代) ②コロナ禍において原油価格高騰に直面する生活困窮世帯に対し、光熱費の一部を助成することにより、当該世帯の生活支援を行うことができた。 支給実績:7,000円×31世帯、14,000円×31世帯
21	若桜学園学校給食費補助金	R4.5~R5.3	コロナ禍による就労環境の変化、諸物価の高騰により、保護者の経済的負担軽減を図るため、学校給食費総額の全額を補助。	6,094,982	6,094,982	①補助金6,094,982円 ②学校給食費の無償化により、コロナ禍において原油価格高騰に直面する子育て世帯の経済的負担を軽減することができ、生活支援に寄与した。 支給実績:小学校4,009,980円(77名 延食数13,780食) 中学校2,085,002円(39名 延食数6,143食)
22	若桜鉄道電力支援事業	R4.4~R5.3	長期化しているコロナ禍においてエネルギー価格の高騰の影響を受けながらも、町民の生活や経済活動を支える重要な社会インフラとして運行を継続している公共交通事業者に対し、電気代上昇分に相当する額を支援。	1,002,000	1,002,000	①補助金1,002,000円 鉄道保守管理施設10施設×200,000円×若桜町持株比率50.1% ②新型コロナウイルス感染症の影響により事業経営に深刻な影響が出ている鉄道事業者に対し、エネルギー価格高騰による電気代上昇分相当額を補助することにより、赤字決算の改善及び事業経営の安定化に寄与した。 R4決算当期損益額:743千円(R3:△3,470千円)

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

23	出産・子育て応援給付金事業	R5.2~R5.3	新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰など、出産・子育て世帯への経済的支援を図るため、令和4年度に出産した者へ給付金を支給。	1,601,088	268,088	①扶助費1,600,000円(出産応援交付金950,000円(19名)、子育て応援交付金 650,000円(13名))、通信運搬費1,088円(郵送代) ②新型コロナウイルス感染症・物価高騰の影響が長期化する中で、出産・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入や家事・育児サービスの利用負担の軽減を図ることができた。
24	肥料価格高騰対策事業	R5.10~R6.2	コロナ禍において肥料価格の高騰による農家経営への影響を緩和するため、化学肥料の2割低減の取組を行う農業者に対して肥料コスト上昇分の1割を支援。	50,977	50,977	①補助金50,977円 ②肥料価格高騰による町内事業者の農業経営への負担緩和と化学肥料の使用量の低減に寄与した。 支援実績:春肥1戸(232円)、秋肥8戸(50,745円)
25	若桜町畜産経営緊急支援事業	R5.3~R5.3	新型コロナウイルス感染症等の影響により経営が圧迫されている畜産農家に対して緊急的に支援を行い、今後の営農の継続と経営の安定を図るため、補助金を交付。	1,778,369	1,778,369	①補助金1,778,369円(対象畜産農家数:4戸) ②飼料価格、資材・燃料代等の高騰により、経営を圧迫している町内畜産農家に対し、緊急的に支援を行うことにより畜産経営の維持・継続に寄与した。 R4廃業畜産農家数:0戸
合 計				107,198,471	105,525,465	